

2020年度 日本工学院八王子専門学校	
ミュージックアーティスト科 (サウンドクリエイターコース)	
トータルプロデュース3	
第4回	プレイヤーがいることを前提とした楽曲制作①#1またその実現性と同期演奏について理解する。ボーカルの声域を考慮できる。
第5回	プレイヤーがいることを前提とした楽曲制作①#2簡易的なバンドアンサンブルの打ち込みとデジタルサウンドの打ち込み。
第6回	プレイヤーがいることを前提とした楽曲制作①#3本番使用が望めるデジタルサウンドの打ち込み。
第7回	プレイヤーがいることを前提とした楽曲制作①#4同期演奏に必要なクリックの作成と、カウントボイスの必要性を理解する。
第8回	プレイヤーがいることを前提とした楽曲制作①#5ラフミックス作成。デモ音源の書き出しと、ステムミックスが書き出せる。
第9回	マスターリズム譜について。譜面の必要性和書き方について理解する。
第10回	メロディ譜について。譜面の必要性和書き方について理解する。
第11回	管楽器と弦鳴楽器の特徴と各楽器の活用法を理解する。①
第12回	これまでのまとめ。各々の理解度や今後の課題を考え、夏期休暇に向けた対策を考える。夏期休暇課題の解説。
第13回	メジャーな音楽ジャンルの特徴を理解し、それぞれに特徴的な楽器の種類や特徴を理解する。①
第14回	メジャーな音楽ジャンルの特徴を理解し、それぞれに特徴的な楽器の種類や特徴を理解する。②
第15回	前期試験。講師が指示した内容の作業または制作を行い、指定された形式でファイルを提出する。